

茨木 貴徳 (IBARAKI Takanori)

准教授 博士 (理学)

専門分野：非線形関数解析学, 凸解析学

研究キーワード：バナッハ空間, 非線形射影, 不動点理論, 凸最小化問題

Tel : 0235-25-9144

Fax : 0235-24-1840 (総務課)

E-mail : ibaraki@*****



【研究シーズ】

1. バナッハ空間における非線形射影の研究

非線形射影とは、集合が与えられたとき、空間上の点からその集合上で最短となる点へ写す写像です。この概念は不動点問題、最適化問題、制約可能性問題等の多くの非線形問題の解明に重要な役割を果たしています。この概念をバナッハ空間で研究しています。

2. 不動点理論とその応用の研究

不動点とは、写像で写しても変わらない点です。不動点理論の研究は、最適化問題、画像処理問題、経済における均衡問題等多くの非線形問題と深いかかわりを持っています。この理論を主にバナッハ空間で研究しています。

3. 極大単調作用素の零点問題と凸最小化問題の研究

極大単調作用素の零点問題とは、凸最小化問題、ミニマックス問題、変分不等式問題等の多くの非線形問題を一般化した問題です。この問題を主にバナッハ空間で研究しています。

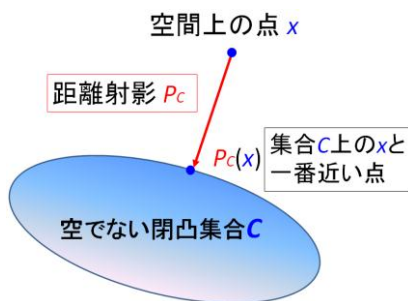


図1：距離射影

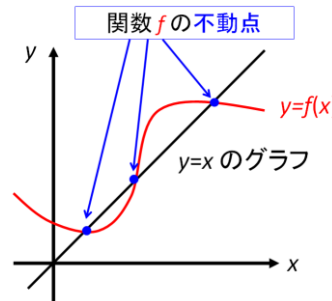


図2：不動点

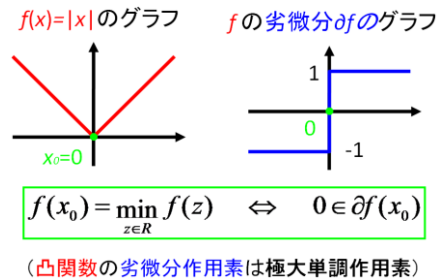


図3：凸関数の最小値と劣微分

(1 ~ 3 に関するニーズをお待ちしております。)

【過去の主な相談・共同研究・受託研究等】

【メッセージ】

数学に関して可能な範囲でお役に立てればと思います。お気軽にご相談下さい。